

光が丘地区学校跡施設（青葉小学校） の配置計画等について

ご意見をいただきたい事項

○敷地全体の配置計画について

○各施設・機能の開館日及び開館時間について

○体育館の改修内容について



相模原市役所

こども・若者政策課

令和 6 年 1 1 月

敷地利用の前提となる考え方

【基本理念】 R4. 8基本構想より

光が丘ランドマーク

～ 子ども達がつくり 活躍し ずっと続いていく
共にささえあい みんなが笑顔になれる 陽だまりのような場所 ～

【方針（視点）】 R4. 8基本構想より

- ① 地域とともに子どもを育む拠点として活用します
- ② 災害時の拠点として活用します
- ③ 地域の魅力やゆるやかな繋がりを大切にします
- ④ 青葉小学校のストックを大切にします
- ⑤ 時代に即したやさしい施設にリニューアルします



【導入機能】

- ① 療育センター・陽光園の機能・・・現況の施設に加え診療機能を追加
- ② 障害者更生相談所の機能・・・相談・支援体制を構築
- ③ 陽光台保育園の機能・・・移転により地域バランス・機能を維持
- ④ 市民活動機能・・・公民館、地域・子ども活動、児童館の機能を集約複合化
- ⑤ 災害機能・・・避難所等の機能を維持

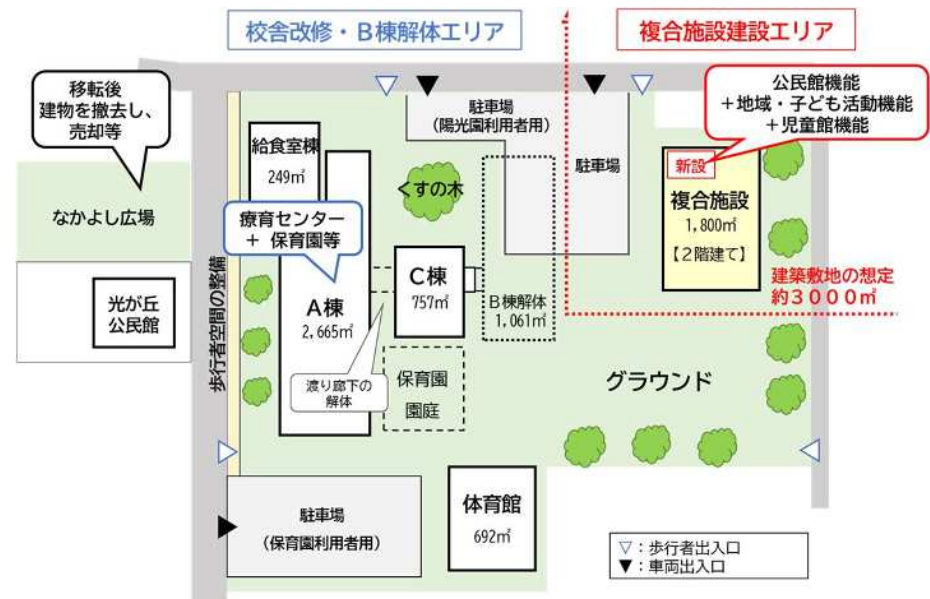
【敷地利用計画】

- 再編・再整備を行う公共施設の規模や機能等を踏まえ、既存の校舎B棟及びプール等は解体して、青葉小学校用地を「校舎改修・B棟解体エリア」と「複合施設建設エリア」に分けて、施設整備を行う。
- 校舎改修・B棟解体エリアは、既存の校舎A棟・C棟・給食室棟を改修して、療育センター・陽光園、障害者更生相談所として利活用する。
- 複合施設建設エリアは、校庭の一部を活用し、市民活動機能の施設を新築する。
- 光が丘公民館と青葉小学校なかよし広場の跡地は、青葉小学校跡地の新施設整備に多額の費用がかかるが見込まれるため、売却等により事業の財源として活用する方針とする。

■ 現状（青葉小学校）

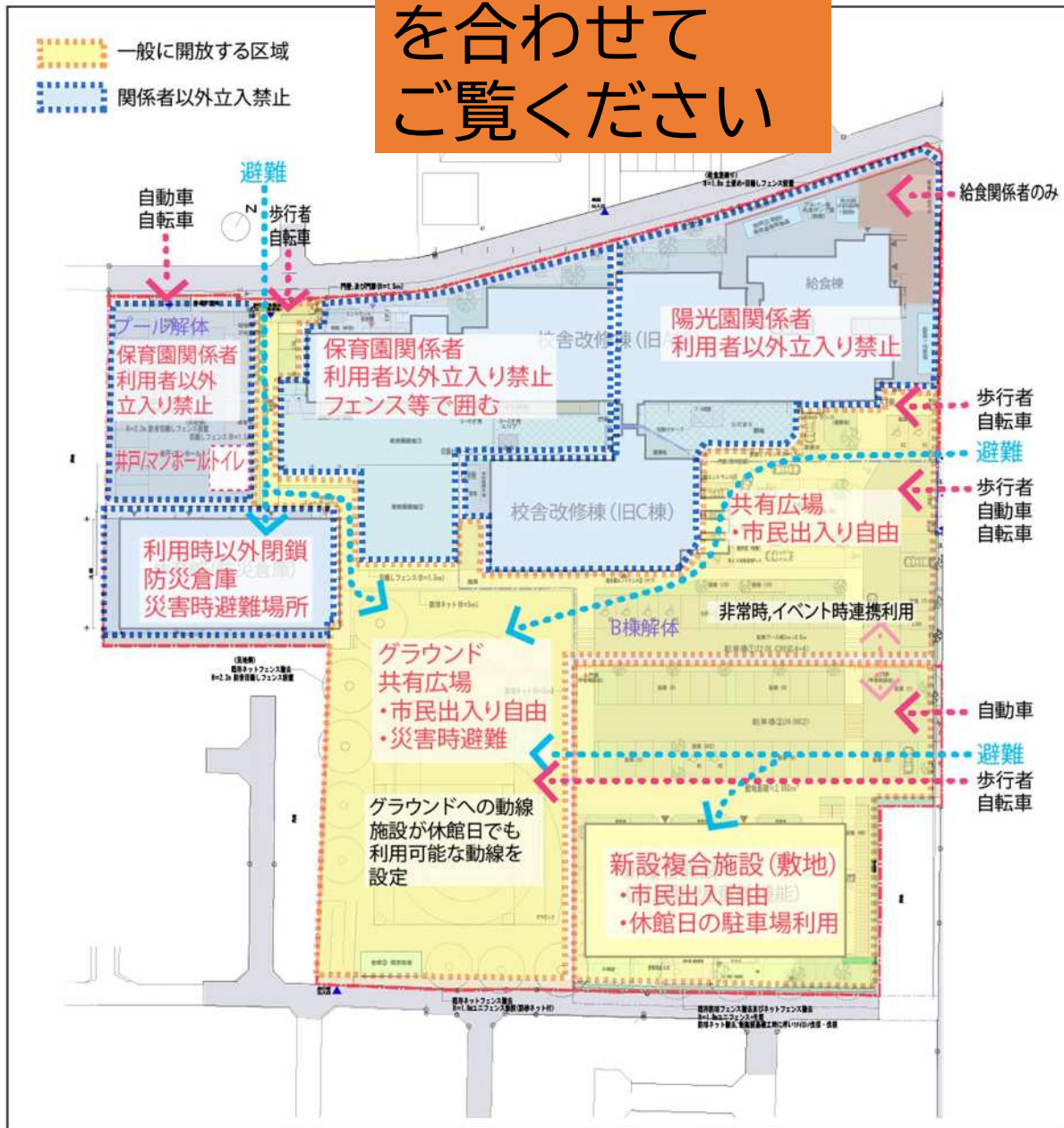


■ 土地利用計画（案）



敷地設定

・資料2_別紙
を合わせて
ご覧ください



【基本的な考え方】

- ・ 陽光園関係、保育園（駐車場含む）はセキュリティ上関係者以外は立入らない。
- ・ 他のエリアは、自由に利用可能。
- ・ 駐車場は、相互に利用可能な動線を設定。
- ・ 施設の休館時でも、グラウンドへの動線は確保する。（平常時・避難時）

開館日及び開館時間のイメージ（案）

- ・現在の各施設の開館時間を基本として仮置きしています。
- ・児童館は、複合施設としての一体性を図るため、平日の開館時間を変更します。
- ・体育館は、現在の地域開放状況を踏まえ、開館時間等を設定します。
- ・グラウンド（園庭）は、児童館に準じて開放時間等を設定します。

	施設・機能	施設の 管理運営	平 日	土	日・祝日	年末 年始
複合施設 建設エリア	光が丘公民館	光が丘公民館 生涯学習課	9：00～ 22：00 ※1	9：00～ 22：00	9：00～ 22：00	—
	青葉児童館 （園庭を含む）	こども・若者 支援課	9：00～ 17：00	9：00～ 17：00	9：00～ 17：00	—
校舎改修 ・B棟解体工 リア	療育センター陽光園 障害者更生相談所	陽光園	8：30～ 17：00	—	—	—
	陽光台保育園	陽光台保育園 保育課	7：00～ 19：00	7：00～ 18：00	—	—
	体育館 （保育園講堂として位置付け）	こ若局	利用方法について庁内検討中 ※2			

※1 第4月曜日は休館

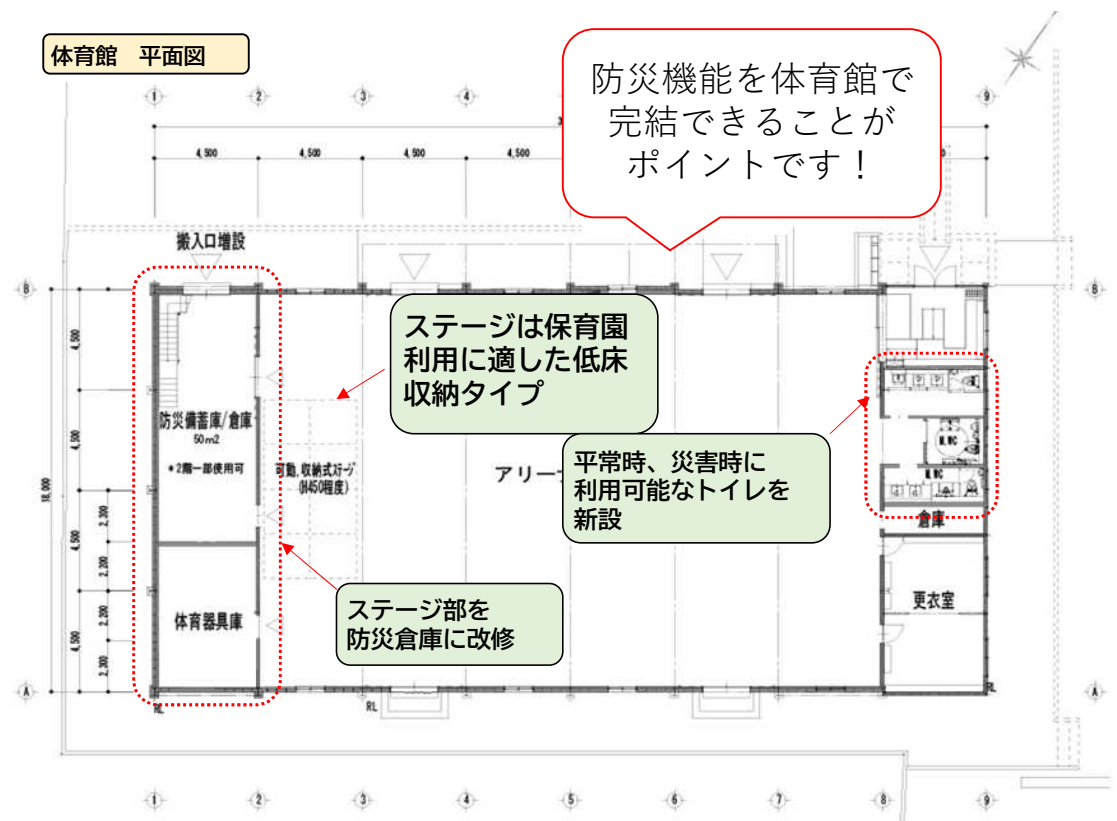
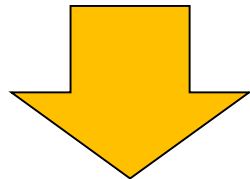
※2 近隣住民への騒音の影響を考慮し、スポーツとそれ以外で区分するのも一案

※あくまで今後検討を進めるにあたってのたたき台です。

体育館について

(体育館・現況の課題)

- ・アリーナ部分は保育園と地域活動の場として利用する想定である。ステージ部の利用頻度は低くなる想定であり、保育園用のステージとしては高く安全性に課題がある。
- ・既存防災倉庫、屋外トイレは、移設困難であり、プールの撤去工事の障害になる。
- ・災害時の生活用水として利用予定だったプールを解体するため、補完する必要がある。



【改修内容】

- ・保育園、地域活動、避難所としての快適性向上を考慮して、空調機器を設置する。
- ・現在のステージ部を防災倉庫に改修する。（撤去する防火倉庫の補完）
- ・出入口側にトイレを新設する。（撤去する野外トイレの補完）
- ・保育園駐車場から直接アクセス可能な開口を設置する。
- ・ステージは保育園利用に適した低床収納タイプで計画する。
- ・避難所機能としての水の確保方法は、ペットボトルでの確保など別途検討する。